

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 秩父鉄道株式会社

上場取引所 東

コード番号 9012 URL <http://www.chichibu-railway.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 坂本 昌己

TEL 048-523-3311

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,286	3.8	257	38.4	233	46.0	209	39.9
25年3月期第3四半期	4,131	△2.9	186	△21.4	159	△22.8	149	△27.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 465百万円 (108.7%) 25年3月期第3四半期 223百万円 (△77.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	14.11	—
25年3月期第3四半期	10.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	23,681	9,846	41.5	661.39
25年3月期	23,493	9,380	39.9	630.11

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,835百万円 25年3月期 9,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,750	4.3	170	22.3	140	29.6	120	34.8	8.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	15,000,000 株	25年3月期	15,000,000 株
26年3月期3Q	129,062 株	25年3月期	130,508 株
26年3月期3Q	14,869,908 株	25年3月期3Q	14,870,884 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2頁「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、鉄道事業を中心に輸送の安全確保を最優先に取り組んでおります。全ての部門において、安定的に営業利益を確保できる構造の確立を目指し営業活動に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の営業収益は4,286百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は257百万円（前年同期比38.4%増）、経常利益は233百万円（前年同期比46.0%増）、四半期純利益は209百万円（前年同期比39.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

[鉄道事業]

旅客部門におきましては、1000系列車の引退記念イベント、鉄道各社との合同ハイキングや合同記念乗車券の発売を実施いたしました。SL列車ではハロウィンなど駅等でのおもてなしイベント、運行初のクリスマス運転のほか、SLわくわくチケット・ながとろ満喫きっぷの新規企画乗車券の発売など、積極的な旅客誘致に努め、旅客収入は増加いたしました。

貨物部門におきましては、安定したセメント需要が継続し、前年同期に比べ輸送量が増え貨物収入は増加いたしました。

一方、営業費用は電力料金値上げの影響等により前年同期に比べ増加いたしました。

以上の結果、営業収益は2,741百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は40百万円となりました。

[不動産事業]

不動産事業におきましては、分譲地販売の他、消費税増税前の請負工事の受注や仲介業にも注力し成約件数が伸びましたが、賃貸収入は寄居駅前商業施設の契約期間満了により減少いたしました。その結果、営業収益は344百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益は176百万円となりました。

[観光事業]

観光事業におきましては、天候に恵まれたことに加え、長瀬ライン下りをはじめ各施設では、観光シーズンに合わせたキャンペーンを実施する等の工夫を凝らした企画立案に努めた他、県内外での広告宣伝活動や旅行業者への積極的な営業を実施いたしました。その結果、営業収益は265百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益は20百万円となりました。

[バス事業]

バス事業におきましては、営業収益は330百万円（前年同期比5.8%減）、営業利益は2百万円となりました。

[その他事業]

その他事業におきましては、営業収益は934百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は前連結会計年度末に比べ188百万円増加して23,681百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ193百万円減少して1,859百万円、固定資産は同381百万円増加して21,822百万円となりました。流動資産減少の主な要因は、分譲土地建物の減少に加え流動資産のその他に含まれている未収金等の減少、一方で受取手形及び売掛金が増加したことなどによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ278百万円減少して13,834百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ394百万円減少して3,908百万円、固定負債は同115百万円増加して9,926百万円となりました。流動負債減少の主な要因は流動負債その他に含まれている設備投資未払金の減少によるものであります。固定負債増加の主な要因は繰延税金負債が増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ466百万円増加して9,846百万円となりました。主な要因は四半期純利益の計上による増加と、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月8日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	875,923	882,278
受取手形及び売掛金	351,168	498,813
分譲土地建物	311,146	237,223
商品及び製品	32,253	30,474
原材料及び貯蔵品	87,133	109,228
その他	400,404	103,995
貸倒引当金	△5,253	△2,484
流動資産合計	2,052,776	1,859,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,385,797	13,411,397
減価償却累計額	△8,867,863	△9,005,868
建物及び構築物(純額)	4,517,934	4,405,529
機械装置及び運搬具	5,078,559	5,098,533
減価償却累計額	△4,439,364	△4,420,764
機械装置及び運搬具(純額)	639,195	677,769
土地	15,595,262	15,640,961
その他	639,425	663,868
減価償却累計額	△580,456	△592,163
その他(純額)	58,969	71,705
有形固定資産合計	20,811,361	20,795,964
無形固定資産		
投資その他の資産	33,682	34,669
投資有価証券	555,064	951,012
繰延税金資産	1,728	1,573
その他	55,938	56,830
貸倒引当金	△16,978	△17,909
投資その他の資産合計	595,754	991,506
固定資産合計	21,440,798	21,822,140
資産合計	23,493,575	23,681,669

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,276	181,415
短期借入金	1,161,498	1,317,996
1年内返済予定の長期借入金	1,348,195	1,313,132
未払法人税等	20,597	22,375
未払消費税等	32,931	63,188
繰延税金負債	180	193
賞与引当金	194,398	114,174
その他	1,253,091	895,637
流動負債合計	4,302,169	3,908,112
固定負債		
長期借入金	2,763,387	2,706,753
繰延税金負債	158,919	298,759
再評価に係る繰延税金負債	5,318,213	5,315,764
退職給付引当金	1,450,246	1,468,074
特別修繕引当金	20,800	36,400
長期預り金	99,259	101,050
固定負債合計	9,810,826	9,926,802
負債合計	14,112,996	13,834,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	21,991	21,945
利益剰余金	△969,935	△755,646
自己株式	△28,265	△27,943
株主資本合計	△226,209	△11,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296,332	552,360
土地再評価差額金	9,299,294	9,294,819
その他の包括利益累計額合計	9,595,626	9,847,179
少数株主持分	11,160	11,219
純資産合計	9,380,578	9,846,754
負債純資産合計	23,493,575	23,681,669

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収益	4,131,115	4,286,531
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	2,959,894	3,006,709
販売費及び一般管理費	985,081	1,022,163
営業費合計	3,944,975	4,028,872
営業利益	186,139	257,658
営業外収益		
受取利息	91	80
受取配当金	9,163	9,209
物品売却益	104	1,510
土地物件貸付料	7,364	6,509
助成金収入	2,548	850
その他	20,415	17,795
営業外収益合計	39,686	35,955
営業外費用		
支払利息	61,565	55,761
その他	4,360	4,454
営業外費用合計	65,926	60,216
経常利益	159,900	233,397
特別利益		
固定資産売却益	376	—
工事負担金等受入額	—	34,040
補助金受入額	1,100	—
投資有価証券売却益	11	—
保険差益	65,621	—
特別利益合計	67,109	34,040
特別損失		
固定資産圧縮損	66,616	34,040
固定資産売却損	—	1,624
固定資産除却及び撤去費	36	985
投資有価証券売却損	2	—
特別損失合計	66,655	36,650
税金等調整前四半期純利益	160,354	230,788
法人税、住民税及び事業税	10,306	23,276
法人税等調整額	118	△2,280
法人税等合計	10,425	20,996
少数株主損益調整前四半期純利益	149,928	209,792
少数株主損失(△)	△64	△22
四半期純利益	149,992	209,814

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	149,928	209,792
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	73,352	256,108
その他の包括利益合計	73,352	256,108
四半期包括利益	223,281	465,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223,322	465,841
少数株主に係る四半期包括利益	△41	58

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	2,558,222	375,834	235,319	350,974	3,520,350	610,764	4,131,115	—	4,131,115
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	6,750	4,968	779	412	12,911	309,745	322,657	△322,657	—
計	2,564,973	380,802	236,099	351,387	3,533,262	920,510	4,453,772	△322,657	4,131,115
セグメント 利益又は損 失(△)	△53,073	208,891	11,093	4,918	171,830	3,530	175,361	10,778	186,139

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額10,778千円には、固定資産未実現損益の消去額669千円、セグメント間取引消去10,108千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	2,733,728	339,615	264,711	330,935	3,668,990	617,541	4,286,531	—	4,286,531
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	7,844	4,983	740,545	37,761	13,605	317,351	330,957	△330,957	—
計	2,741,572	344,598	265,452	330,972	3,682,596	934,893	4,617,489	△330,957	4,286,531
セグメント 利益	40,706	176,341	20,899	2,446	240,394	4,832	245,227	12,431	257,658

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整12,431千円には、固定資産未実現損益の消去額734千円、セグメント間取引消去11,696千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入

			当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減率 (%)
旅客人員	定期	千人	4,204	4,263	△ 1.4
	定期外	〃	2,145	2,049	4.7
	計	〃	6,349	6,313	0.6
貨物トン数		千トン	1,751	1,564	11.9
旅客収入	定期	百万円	594	607	△ 2.1
	定期外	〃	902	858	5.1
	計	〃	1,496	1,465	2.1
貨物収入		〃	1,041	929	12.0